



【3年生の実践】～社会科と総合的な学習を関連付けた実践～

① 「清水公民館」見学

社会科の学習で公共施設である清水公民館を見学しました。公民館長さんや民生委員さん、今治市社会福祉協議会の方々から清水地区の交通やお店などの移り変わり、地域の高齢者の方々の生活の様子などを教えてもらいました。その際、『高齢者の方、障害のある方、子育て中の方など、みんなの生活に役立つ「清水地区お買い物パンフレット」を一緒に作りませんか』という依頼を受け、今年度地域の方々と共にパンフレット作りをすることとなりました。



② 「清水地区お買い物パンフレット」作成に向け、お店見学

6月22日3コースに分かれ、清水公民館長さん、民生委員さん、今治市社会福祉協議会の方と一緒に地域のお店を見学しました。見学を通して、お店の魅力やそこで働く人々の優しさをたくさん見付けることができました。パンフレット作りを通して、地域のお店の様子や働く人々の工夫を知るだけでなく、「自分たちの行動（パンフレット作り）が地域経済の活性化につながり、誰かの助けになる」という実感を伴う学習になるよう、2学期以降、継続して取り組んでいきたいと思います。パンフレットは3学期に完成予定です。楽しみにしてください。



【全校「落とし物なくそう運動」の取組】

① 11月の落とし物箱



② 6月の落とし物箱



③ 記名チェックデーの様子



昨年度に引き続き、各クラスに落とし物箱を設置し、「落とし物なくそう運動」に取り組んでいます。昨年の12月に各クラスで集まった落とし物の数は274個ありました。しかし、現在の落とし物箱を見てみると、落とし物の数は大幅に減っています。（6月30個）

また、7月から学級ごとに物に記名することを呼び掛ける「記名チェックデー」を実施しました。係を中心に、持ち物一つ一つに名前があるかどうかを確実に確認することで、物を大切にしようという意識が全校で高まっています。

しかし、衣類やハンカチ等については、何度も洗濯したり使い込んだりして名前が薄くなっている場合もあります。夏休みの間に、ご家庭でもお子様の持ち物の記名を再度ご確認くださいませよう、よろしくお願いいたします。

